

令和5年5月26日

自由民主党介護福祉議員連盟
会長 麻生 太郎 先生
地域の介護と福祉を考える参議院議員の会
会長 末松 信介 先生

全国老人保健施設連盟
委員長 福嶋 啓祐



令和6年度予算に向けた要望書

日頃より介護現場に様々な支援策を実施していただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

現在、介護老人保健施設の現場では、日常の業務に加えて、新型コロナウイルス感染者の対応や感染症対策に追われるとともに、物価高騰の影響から過去にないほどの厳しい経営環境にあります。先生方のお力添えにより、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金の積み増しが行われましたが、その支援内容は各都道府県や自治体によって異なることから、支給額にも大きな差が出ております。

今般の春闘では、岸田総理より「インフレ率を超える賃上げの実現をお願いしたい」との発言を受け、一般企業においては30年ぶりの高水準の賃上げが報じられました。しかしながら、令和4年度介護事業経営概況調査結果によれば、介護老人保健施設の令和3年度の税引前収支差率は1.9%で、前回改定前より0.9%マイナスとなっており、賃上げはおろか、すでに事業の継続も困難な状況です。

つきましては、介護老人保健施設における一般企業と同程度以上の賃上げと、安定した経営が可能となるよう、令和6年度介護報酬改定における大幅な報酬引上げを要望いたします。

以上